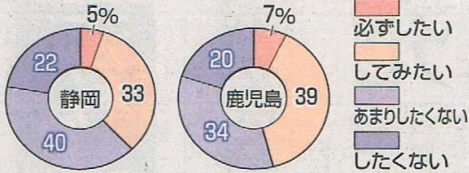


21 県内総合 2015年(平成27年)7月7日(火曜日)

留学を実際にしてみたいですか？



留学サポート組織が多く開かれ「留学への関心が高まっている」という結果が出ている。同ネットは、鹿児島県がやや高い一方、静岡は外国人との親善願望が強いなど、特徴が表れている。

鹿児島県では幕末に薩摩藩士が英国留学してから百五十年にあたる今年、関連イベント

中高生「留学したい」38%

比較調査 鹿児島よりやや低め

「ISSC留学ネット」の「e.t.」(本部・浜松市中央区佐鳴台)は、静岡、鹿児島両県の中高生を対象に「留学と英語」に関する意識調査を実施した。留学への意欲は鹿児島がやや高い一方、静岡は外国人との親善願望が強いなど、特徴が表れている。

鹿児島県では幕末に薩摩藩士が英国留学してから百五十年にあたる今年、関連イベント

「ISSC留学ネット」の「e.t.」(本部・浜松市中央区佐鳴台)は、静岡、鹿児島両県の中高生を対象に「留学と英語」に関する意識調査を実施した。留学への意欲は鹿児島がやや高い一方、静岡は外国人との親善願望が強いなど、特徴が表れている。

鹿児島県では幕末に薩摩藩士が英国留学してから百五十年にあたる今年、関連イベント

留学に興味がある理由

「やら」を足すと鹿児島が50%、静岡が46%で、「実際にしてみたい(必ずを含む)」は鹿児島が46%に対して静岡は38%にとどまった。留学をしたくない理由のトップに挙げたのは「日本が暮らしやすいから」で、静岡(36%)は鹿児島(30%)を6割上回った。

同ネットでは「両県

希望する留学パターンは両県とも「三カ月未満の語学留学」が半数前後を占めたが、静岡は「大学留学」も17%あり、鹿児島(10%)を大きく上回った。英語に関しては両県とも九割以上が「もっと話せるようになりたい」と回答した。

同ネットでは「両県のカラ」が出ています。一方、留学への興味や英語への関心の高さは共通している。「将来海外で働いてみたい」と答えた静岡の子は約四割と全国平均を大きく上回り、次第に外向き志向になっているのは」と分析している。(正木徹)